

令和6年度 第2回鴨川市立国保病院運営協議会 会議録

日 時 令和6年11月14日（木）午後4時00分から午後4時45分まで
場 所 鴨川市立国保病院 会議室
出席委員 4名
石井 一巳（副会長）、金井 輝、黒野 隆、石井 千枝

事 務 局 副市長 平川 潔、
企画総務部長 野村 敏弘、市民福祉部長 鈴木 克己、
健康推進課長補佐 島口 武久、
病院長 小橋 孝介、看護師長 丸山 陽子、
経営統括支援員 大橋恵子、
事務長 加藤 道明、事務局庶務係長 吉田 泰行
介護福祉士 山田 裕子

傍 聴 者 なし

会 議

1 開 会

（事務局）

皆さん、こんにちは。

定刻前ですが、皆さんお揃いのようなので始めさせていただきたいと思います。

本日はご多忙のなか、ご出席いただきありがとうございます。

本日、司会を務めさせていただきます、国保病院の吉田と申します。よろしくお願いいたします。

（資料の確認）

なお、本日の会議は、お手元の「次第」に従いまして、進めさせていただきます。

会議は、本市附属機関等の設置及び運営等に関する指針に従いまして、公開させていただいておりますので、ご了承くださいますよう、お願い申し上げます。

また、会議録作成のため、録音をしております。あらかじめご了承ください。

本日の会議でございますが、川崎委員、谷委員から、欠席の旨の連絡がございましたので、ご報告させていただきます。

それでは、会議に先立ちまして副市長より、ご挨拶を申し上げます。

2 副市長あいさつ

(平川副市長)

改めましてこんにちは。

ご紹介をいただきました、副市長の平川でございます。

本日は、令和6年度第2回国保病院運営協議会を開催致しましたところ、ご多用の中、ご出席を頂き、ありがとうございます。

また、開会に先立ちまして、この度の秋の叙勲におきまして、保健衛生功勞により「瑞宝双光章」受章の榮に浴されました金井 輝様に対しまして、謹んでお慶び申し上げます。金井様におかれましては当協議会の委員をはじめ、本市の医療、健康、福祉の進展にご尽力を賜っておりますこと、この場をお借りいたしまして改めて感謝申し上げます。

さて、国保病院でございますが、昭和24年の開設から75年の節目を迎えました。先日、長狭地区健康づくり推進協議会との共催で、初となる「鴨国祭り」を開催し、これまでの国保病院の歩みの紹介や、体験やイベント等を用意致しましたところ、当日は多くの皆様方にお越しいただき大変盛況でございました。

今後も地域の皆様方に国保病院のことをよく知っていただく、こうした機会を設けさせていただくとともに、地域医療の更なる充実を図ることにより、国保病院が「地域に愛され必要とされる病院」となるよう努めて参りますので、委員の皆様方には、引き続き、ご理解、ご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

本日ご審議をいただく案件は、上半期の病院事業の報告及び病院事業会計補正予算でございます。

議案の詳細につきましては、このあと事務局より説明致しますので、どうぞ忌憚のないご意見を賜りますようお願いを申し上げ、あいさつとさせていただきます。

どうぞ、よろしくお願い致します。

(事務局)

ありがとうございました。

それでは、会議に入らせていただきます。

鴨川市附属機関設置条例 第4条第3項の規定に「副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき、又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。」とされております。

本日の会議につきましては、石井副会長に議長として進行していただきたいと存じます。

ただ今の出席委員は、4名です。

設置条例 第5条第2項の規定により定足数に達しておりますので、会議の成立をご報告させていただきます。

それでは、石井副会長、よろしくお願いいたします。

(石井議長)

それでは、議長を務めさせていただきます。

議事が円滑に進行しますよう、皆様のご協力をお願いいたします。

はじめに、本日の会議録の署名については、金井 輝委員を指名しますので、よろしくをお願いします。

3 議 事

(石井議長)

これより議事に入ります。

はじめに、「鴨川市病院事業会計上半期事業の概況について」を議題といたします。
事務局より説明をお願いします。

(加藤事務長)

鴨川市病院事業会計上半期事業の概況について、ご説明いたします。資料 1-1 をご覧ください。

令和 6 年度の上半期の事業の概要ですが、左上の収益の欄をご覧ください。上半期の各月の収益ですが、9 月は前年同期比で増となったものの、4 月から 8 月までは前年同期比で減となっており、全体では前年比で約 800 万円の減でございます。これは、入院患者数が減少したことと、新型コロナウイルスワクチンの接種数が減となったことが主な要因でございます。

費用につきましては、前年比で約 5,200 万円の増でございますが、給与費、材料費、経費の増が主な要因でございます。

差引収支は、収益はほぼ前年度並みであるものの、費用の増加が大きいことから、前年度と比較して約 6,000 万円の減となっています。

入院患者数はすべての月で減となっておりますが、8 床の増床に伴い地域包括ケア病床の入院患者数は増加しておりますが、療養病床の入院患者数が減少していることによるものでございます。外来患者数は前年度より増となっておりますが、歯科の訪問診療の実施に伴う増等によるものでございます。

下段の収益、費用の内訳をみますと、医業収益、医業費用につきましては医業収益が減、医業費用は増となっております。医業収益では入院収益とその他医業収益が減となっておりますが、その他の各収益は増となっております。医業支出の給与費の増は職員の給与改定、会計年度任用職員の期末勤勉手当の増によるものです。材料費

は価格の上昇であったり、高額な医薬品の使用等が多かったことなどによるものでございます。

次に、資料 1-2 をご覧ください。

この資料は令和 5 年 4 月から令和 6 年 9 月までの収支の状況を示したグラフとなります。

病床利用率が、一般病床の地域包括ケア病床はオレンジ色の折れ線になります。令和 5 年 10 月から 12 月は落ち込んでいますが、こちらにつきましては、地域包括ケア病床を 8 床増床し、52 床から 60 床にしたことと、療養病床の看護師を地域包括ケア病床に配置転換する移行期間であったということで利用率が減となっている要因でございます。その後は令和 6 年 5 月から 7 月に落ち込んだものの、概ね 80 パーセント台で推移している状況でございます。グレーの線は療養病床の看護師を地域包括ケア病床に配置したことに伴いまして、令和 5 年 11 月以降は 0 パーセントとなっております。

入院収益ですが、令和 5 年 4 月は地域包括ケア病床 52 床、療養病床 18 床で運用しておりましたが約 5,600 万円の収益でした。令和 6 年 9 月は地域包括ケア病床 60 床での運用ですが、約 5,800 万円と若干上回っている状況でございます。

外来収益、1 日平均患者数につきましては、ほぼ前年度並みで推移している状況です。

裏面になりますが、訪問看護、居宅介護支援、訪問介護、地域包括支援センター、訪問リハビリテーションの地域包括ケア部門の収益はほぼ前年度並みで推移しております。

最後になりますけれども、令和 6 年度の医業収支、事業収支の推移の状況でございます。各月の収支の傾向はほぼ前年度と同様でございました。今年度の事業収支は昨年度と比較いたしますと、4 月以降昨年より減という形で推移しておりましたが、9 月に昨年度を上回るような状況となっております。

以上で、簡単ではございますが病院事業会計の上半期事業の概況の説明とさせていただきます。

(石井議長)

説明が終わりました。質疑、ございますか。

なければ質疑を終了いたします。

それでは、お諮りいたします。

「鴨川市病院事業会計上半期事業の概況について」は、承認することに決定してよろしいでしょうか。

(異議無しの声)

それでは、承認することに決定いたしました。

次に、「令和 6 年度鴨川市病院事業会計補正予算（第 2 号）について」を議題といたします。

事務局より説明をお願いします。

(加藤事務長)

令和 6 年度鴨川市病院事業会計補正予算（第 2 号）の概要につきまして、ご説明致します。

資料 2 - 1 をご覧いただきたいと思います。

令和 6 年度鴨川市病院事業会計補正予算(第 2 号)の、収益的収入及び支出では、訪問リハビリテーション収益、交付金及び補助金の追加と、支出における給与費の減額、材料費等の追加でございます。

そして、令和 7 年度における保守業務等の契約に係る債務負担行為の設定を行います。

それでは、予算の概要をご説明致しますので、まずこの補正予算(第 2 号)実施計画をご覧ください。

まず、1 款 事業収益の 1 項 医業収益、8 目 訪問リハビリテーション収益は、340 万円を追加するものです。

次に、2 項 医業外収益、4 目の負担金交付金は、医師が医療技術向上のために受ける研究研修に係る地域社会振興財団からの人生 100 年時代づくり・地域創生ソフト事業交付金 253 万 8 千円を追加するものでございます。

6 目の補助金は、医療機関物価高騰対策支援事業給付金として 210 万円、医療機関等食材料費高騰対策支援事業給付金として 19 万 2 千円、千葉県社会福祉施設物価高騰対策支援事業給付金として 6 万円、合わせて 235 万 2 千円を追加するものでございます。

次に、支出に係る表をご覧ください。

1 款事業費、1 項 医業費用、1 目給与費は、医療技術員、会計年度任用職員に係る給料、手当等、法定福利については、支出見込みにより減額をするものでございます。

2 目材料費の薬品費、診療材料費は、高額な薬品の使用、検査件数の増、価格の改定等によりまして不足が見込まれますことから、合せて 2,580 万 2 千円を追加するものでございます。

2 項 医業外費用、2 目 その他医業外費用は 287 万 9 千円の計上ですが、消費税の精算に伴い雑支出を追加するものでございます。

次に、資本的収入および支出でございますが、こちらは収入のみとなります。

1 款 資本的収入の 3 項 補助金では、医療器械購入に対する補助金として、275 万円を追加したいものでございます。

次に、債務負担行為の表をご覧ください。

これは、令和 7 年度における保守等業務に係る契約事務を、令和 6 年度中から実施し、事業執行できるように、債務負担行為をすることができる期間を、令和 6 年度から 7 年度といたしまして、限度額を表のとおり定めたいものでございます。

表の 1 番目になりますが、「通信等施設設備及び事務機器等の保守に係る委託料」の限度額を、1,416 万 5 千円。

次に、2 段目には、「医療機器等の保守及び業務支援に係る委託料」の限度額を 604 万 6 千円、「宿直業務等の病院業務に係る委託料」の限度額を 2,344 万 2 千円、「事務機器等に係る賃借料」の限度額を 299 万円と定めたいものでございます。

なお、この令和 6 年度鴨川市病院事業会計補正予算(第 2 号)につきましては、今月末に開会予定の令和 6 年第 4 回市議会定例会に提案させていただきたいものでございまして、ただいまご説明させていただいた補正予算の概要につきましては、資料の 2-2 により、市議会に提案させていただきたいものでございます。

補正予算の内容は、資料 2-1 と同様でございますため、資料 2-2 のここでの説明は省略させていただきます。

以上、令和 6 年度鴨川市病院事業会計補正予算(第 2 号)の説明とさせていただきます。

(石井議長)

説明が終わりました。質疑、ございますか。

(金井委員)

確認ですが、今年の入ってからはコロナの補助金は全くないですか。

(加藤事務長)

コロナの補助金につきましては、今年度はございません。コロナ関係ですと、今ワクチン接種をやっておりますが、こちらが公衆衛生活動収益ということで収益となります。

(石井議長)

ほかに質疑ございますか。

質疑を終了いたします。

それでは、お諮りいたします。

「令和6年度鴨川市病院事業会計補正予算（第2号）について」は、承認することに決定してよろしいでしょうか。

(異議無しの声)

それでは、承認することに決定いたしました。

以上で議事は終了いたしました。

「その他」で、何かありますか。

(石井委員)

いつも感想なのですがよろしいでしょうか。資料にもありましたが、先日の鴨国祭り参加をさせていただきました。

天気が心配だったのですが、無事に全部終了してたくさんの方が参加されていて、私も圧倒されましたが、普段できないような検査ができて、実年齢よりも若くすごくうきうきしました。地域の皆さんが一生懸命楽しんでいらっしゃるのも良かったですし、院長先生が色々なところに参加されて、私たちも踊れないようなところも一緒に踊られていて、地域医療をすごく大事にされているのだなと肌で感じました。

それと、9月でしたか無印でカフェがあって、認知症という事だったので私も参加したのですが、40人くらい参加されていて、全員100パーセント女性でした。男性が一人もいらっしゃらなくて、こういう会議だと圧倒的に男性が多いのにこの差は何だ

ろうなと思いながら、元気なおばあちゃん達が多いのかなという事も感じましたが、その分男性の方がお年を召すとなかなか外に出てこれられなくなって、というのをどこかで聞いた事があって、それも平均寿命とかにも影響をしているのかなと。私も介護の経験があったので、青木先生のお話を聞いて、そんな風にすれば良かったのかなと反省をしたり、これから自分がそうなったときに、と思いながら聴かせてさせていただきました。ありがとうございました。

あと、質問を一つ。マイコプラズマ肺炎はこのへんではどんな状況なのか教えていただけますか。

(小橋病院長)

いつもありがとうございます。

マイコプラズマ肺炎に関しましては、当地域でもマイコプラズマ肺炎を疑う患者様は比較的いらっしゃるというのが現状です。ただ、検査キットが限られておりまして、基本的にマイコプラズマというのは多くの場合、抗生剤等の治療がなくても自然に良くなっていくものですので、症状が重かったりする場合には薬を使ったりするのですが、普通の風邪に近い形でおそらくマイコプラズマかもしれませんね、ということでこちらでは診療をさせていただいている現状です。

(石井委員)

ありがとうございます。

(石井議長)

他にありますでしょうか。

(大橋支援員)

ただいまから「病院まつり」詳細につきまして、今回委員長を務めました当院の山田ケアマネジャーの方からご報告をさせていただきます。

(山田介護福祉士)

足元悪い中参加していただいてありがとうございました。この度第一回鴨国祭り開催にあたりまして、実行委員長を務めさせていただきました、併設しております鴨川市国保ケアプランサービスで管理者 主任介護専門員をしております山田といいます。よろしくお願い致します。

お手元の資料をごらんください。今回主催が私どもの国保病院ですが、共催として長狭地区の健康推進協議会の皆様にご協力を仰がせていただきました。

今、石井委員からもお話があった通り、この会は男性の役員さんが多かったので、皆さんが快く、一緒にやりますよと声掛けに同意してくださって、当日の案内や色々なお手伝いを 13 名の方にさせていただきました。大変恐縮でしたが、助かりました。

協力団体としては、千葉県看護協会安房地区部会の方にユニフォームのレンタルと測定機械の貸し出しの手配等をお願い致しました。金東地区の芸能保存会の皆さんが神楽と太鼓の披露をしていただきまして、大山音頭の会の皆さんには最後締め踊りをロータリーで無事に踊ることができました。縄クラブ STEP UP・AWA の皆さん お隣の長狭学園のお子さんたちと保護者の方達でダブルダッチを披露していただきました。

鴨川市の長狭学園からは 4 年生のお子さまに自由研究を発表していただいた病院の歴史について皆さんに披露していただきまして、大変好評でした。武蔵野大学の工学部理工学科の先生方に科学実験をやっていただきまして、そちらも大変好評でした。

開催日時はみなさんご存じの通り 11 月 2 日土曜日の午後から開催いたしまして、会場としては病院 1 階と正面玄関前駐車場を利用しました。

対象者としては地域の皆様と入院患者様を予定していましたが、当日雨天だったこともあり、入院患者様はなかなか、感染拡大の時期ではないですが、面会等の制限をしている段階なので、遠くから見ていただく程度にさせていただきましたが、来場者としては大人だけでも 130 名超えの方がいらっしゃって、そこにお子さんとか、お手伝いできてくださった踊りや神楽の方を含め 150 名程度集めることができました。

開催の主旨としては、こちらにありますように、地域伴走型医療の一環としてということで、地域住民の健康への関心を高め、健康増進につなげ、健康に自分らしく年をとれる地域づくりを目指す。地域の未来を担う世代に医療の現場を知ってもらい、次世代の医療者の育成を目指す、ということでやらせていただきました。

今回は 75 年の病院の歴史をふまえ、絆〜75 年の感謝を込めて〜 ということで地域の皆様にいろんなものを提供させていただきました。

院内のイベントとしては、雨天にもかかわらず、入りきらないくらいの方の人数の方にお越しいただいたのですが、皆様からアンケートを取ったところ、時間がなくて計測ができなかった、院長の話が遠くて聞こえにくかったという声もいただいたのですが、皆さんから非常に満足の高いご感想をいただきました。

お子さんが少ないかなと心配したのですが、イベントの終了後のお子さんが参加してくださいまして、資料にあるような人数の参加者を記録させていただいております。

資料の写真を見ていただくとわかるかと思いますが、老若男女多くの方がお越しになったのと、本当に奇跡的にお天気がその時間だけ雨が止んだことで、今回のこういった初めてのイベントを開催することができました。ただ、今回は本当に3ヶ月位の短い期間で、出来る限りの調整をさせていただいたので、準備に時間がなかったこと、予算がなかったことで非常にばたついた感じになったのですが、地域のために何ができるかを一人ひとりの職員が考えて、手いっぱいのお手伝いをさせていただけて、私達実行委員も無事に終えてほっとしております。

次年度に向けては、予算と準備とを含めてしっかり整える形で、次につなげていきたいと思っております。以上です。ありがとうございました。

(石井議長)

ありがとうございました。

(金井委員)

これは定例にして毎年やろうという目論見ですか。

(加藤事務長)

今年を踏まえて、地域の方々に国保病院を知っていただくということでも、大変重要だと思いますので、また開催できたらと思っております。

(石井委員)

検査が込み入っていましたね。

(山田介護福祉士)

病院で検査をするということが、病院にかかるよりハードルが下がったという事で、本当に大勢の方が並んでくださったので。

(小橋病院長)

来年度からは、今回の反省を踏まえて検討したうえでやっていきたいなと思います。計測であるとか、特に評価をしていただいたのはお子さんたちとご高齢の方が一緒の場で、神楽だったり踊りだったりを一緒に楽しんでいる姿は、コロナ禍であまり

みられなかったので、地域の顔が見えるところでこういったことができたということは非常に好評をいただきました。

特に小学生がスライドを作って発表をされたりして、今の学校のお子さんたちはすごいなと思いました。

(石井委員)

タブレットに慣れていますよね。全員一人ひとつもっていますから。

(小橋病院長)

神楽の冒頭でも何も見ないで、ストーリーの説明をお子さんがされていて、皆さんが見ている中で、子どもたちが活躍する場ということで、本当に良かったなと思いました。

これから、地域の方が集う場として、今後もこういった活動をしていきたいなというところと、健康推進協議会の皆様と連携をして、地域でこういった場づくりをしていく事が非常に重要だなと感じましたので、ぜひ今後もやっていきたいなと思います。

(石井議長)

何か、ございますか。

(石井議長)

この神楽はどこのですか。

(山田介護福祉士)

神楽は今回金束地区です。そうすると、地域の方で次はどこの神楽で、という話もいただいて、長狭地区の皆さんでその年ごとをお願いすることもすごく素敵な事なのではないかなと思いました。

これだけの広さがあるので、できればキッチンカーを呼んで欲しいとか、フリーマーケットをやって欲しいとか、すごく色々なアンケートを、アドバイザーの日下先生が作ってくださっていて、大変満足度の高いご意見プラス、こういったのも、という次につながるようなご意見等もいただいておりますので、これを踏まえ来年度しっかりと準備をして、第2回をぜひ続けていけるように、と思っています。

(石井議長)

ありがとうございました。他に何かありませんか。

(金井委員)

この部屋はだいたい何人くらいまで入りますか。私は入ったことがないので。

(小橋病院長)

おそらく 60 人です。

(山田介護福祉士)

会場はロビーなんです。だんだん人が増えてきて、椅子を増やしたりして、受付まで人が増えてきていました。

(金井委員)

ロビーなのですね。ずいぶん大きい部屋だなと思ったのですが。

(山田介護福祉士)

本当にたくさんの方がきてくださって、順次椅子をお出しして座っていただきました。そんな画像になっています。部屋ではなく、ロビーです。

(石井副会長)

他に何かありますか。

ないようですので本日の議事は、すべて終了いたしました。

議事進行にご協力いただき、ありがとうございました。

(事務局)

ありがとうございました。

閉会にあたりまして、当院病院長 小橋よりご挨拶申し上げます。

(小橋病院長)

本日はお忙しい中、当院のためにお集まりくださりましてありがとうございました。今お話もいただきましたけれども、今回病院祭りというのも開催させていただきまして、当院もより地域の皆様と顔が見える関係を作って、健康で長生きのできる地域づくりに貢献してまいりたいと思っております。また、医療機関の運営に関しましては昨今の医療費の高騰、人件費の高騰というところで、難しいところではあります

けれども、日々私たちに求められる役割を粛々とこなしながら、地域のために頑張ってまいりたいと思いますので、ご支援の程宜しくお願いいたします。

本日はありがとうございました。

(事務局)

今回の会議でございますが、1月9日の木曜日を予定しておりますので、よろしくお願いいたします。

それでは、これをもちまして、閉会とさせていただきます。

本日はお疲れ様でございました。

令和6年12月20日

議事録署名人 金井 輝